

～それぞれの学校から働き方改革を進めましょう～


Topics 学校における働き方改革に関する管理職と推進役の教職員による合同研修会の開催

開催日 令和2年10月19日～21日

研修での成果を学校に持ち帰り、各学校での働き方改革の取組につなげていただくため、管理職と働き方改革の推進役となる教職員とが一緒に研修を受講しました。




参加した教職員の皆さんにとって、自らの働き方や学校の働き方改革について、立場をこえて考えるよい機会となりました。

参加校42校(3日間合計)
小学校7校
中学校18校
高等学校15校
特別支援学校2校

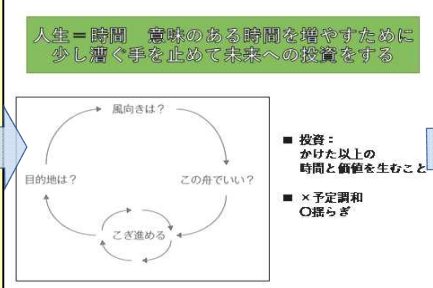
- 講師 学校ワークライフバランスコンサルタント 澤田 真由美 氏 
- テーマ 学校が必要なことに必要な時間をかけられる組織になるために
- 内容
 - ・学校の働き方改革の目的
 - ・タイムマネジメント
 - ・時間予算ワークショップ
 - ・トップダウンとボトムアップ
 - ・時間予算確定タイム
 - ・感想 & 小さな小さな一歩目
 - ・目的について考えるワーク
 - ・元気な学校実現へ3つの「助」
 - ・御校の働き方見直しの具体的な取り組み計画作成 等



タイムマネジメント
一定時までの時間に仕事を収められるようにすること

| | | |
|---|--|---|
| <p>量が多い</p> <p>●入り切っていない</p>  | <p>質の問題</p> <p>●不純物がある ●遅い</p>  | <p>無駄がある</p> <p>●すき間がある</p>  |
|---|--|---|

Copyright © 2010 株式会社 澤田真由美 All Rights Reserved.



被: 修学旅行

目的 集団生活を通して社会性を身につける為

目的 協調性、思いやり等も育むため

目的 社会人として生きていくための...

被: 修学旅行



若手の先生とじっくり話ができて、とてもよい機会となりました。職場でも”ボトムアップ””手段と目的”をキーワードにして取り組みます。



学校における働き方改革の目的は働き方を見直すことで
○子どもと向き合う時間の確保
○新しい教育創造へのチャレンジ
○教職員の心身の健康増進
⇒学校教育の質の向上

参加者からの研修後の感想

- 教諭等推進役からの感想**
- 校長先生と長く議論する場を初めて持てたので、今後は色々相談しながら、自分から発信して多くの意見が出る職場にしていきたい。
 - 研修前に比べて本当に必要なことは何か、必要なことに時間をかけて無駄を省くことについて具体的に考えることができた。
 - 当事者意識でゼロレベルに立って考えて行動したい。
 - 時間を短縮するために何かを省くのではなく、必要か不必要か、どんな目的でやっているのか等を見通すことで、無駄を省き、その結果活用できる時間が生まれるという考え方で取り組んでいきたい。
- 管理職からの感想**
- 管理職として行き詰まっていた働き方改革の取組に何か光が見えた気がします。今後は推進役とともに改革に取り組んでいきたい。
 - 「目的について考えるワーク」は本当に参考になりました。一つ一つの教育活動には、必ず目的がありそのことを共有することが重要です。反省職員会で活用したいと思います。
 - 「出来ない無理」という捉え方ではなく、突拍子のない意見であっても「新しいね」「おもしろいね」と実現していけたらと思います。

「管理職と推進役の教職員による合同研修会」は令和3年度も開催を予定しています。ご参加をお願いします。

